

活 用 事 例		金沢市立緑小学校	海道朋美教諭
活用事例タイトル	モデル映像を使って伝える力をパワーアップ！ ～ 2年国語「あったらいいな、こんなもの」発表会 ～		
対象授業科目/ 活動	国語科 小2年		
授業または活動の 概要（目的、実施 時期、授業の場合 教科名や単元名、 対象学年、参加人 数、ICTの使用局 面など）	[単元名] あったらいいな、こんなもの発表会 [教材名] 「あったらいいな、こんなもの」（光村図書上） [学 年] 2年生（32名） [ねらい] ・伝えたいことを、相手のことを考えて、工夫して伝えようとする。 ・絵と言葉を工夫して、わかりやすく説明することができる。 [単元構成]		
		学 習 活 動	
	一次（1）	【学習のめあてと見通しをつかむ】 ＜あったらいいな、こんなもの発表会をひらこう！＞ 学習計画 ①あったらいいなと思うものを考える ② 発表の準備をしよう（文と絵を書いて練習しよう） ③ 発表会、本番！と学習のふりかえり	
	二次（2）	【あったらいいなと思うものを考えよう】 1 「ドラえものの道具」からお気に入りを発表する。 2 とっておきの「あったらいいな、こんなもの」を考えよう。 ・ 名前、できること、形や色、つかい方、あったらいいと思ったわけなど。 ☆質問モデル映像を視聴し、お互いの構想を深める良い質問の仕方（具体例）を知る。	
	三次（6）	【発表の準備をしよう（文と絵をかくて練習しよう）】 1 文を書こう。 ☆教科書例文のよさと出会う。→自分の文を書く。 2 絵を描こう。 3 発表練習、改善する。 ☆発表モデル動画を視聴し、よさを確認する。（評価観点の共有） ☆友だちとの相互評価の中で、発表の改善をする。	
	四次（1）	【発表会本番！と学習のふりかえり】 ・伝えたいことを伝えるための観点をふりかえる。 ・自分や友だちの成長をふりかえる。	
	ICT 活用により 期待できる効果 ICT 活用のねらい	わかりやすく伝える力を育むために、二次の構想を考える場面で、 ①質問モデル映像を視聴し、お互いの構想が深まる良い質問の仕方（具体例）を知る。 →形や大きさなどの質問以外にも、「例えば？」を使って「できること」、「どうして？」を使ってほしい「理由」などを明確化できることをつかむ。視聴後のグループ対話で、お互いの構想を具体的に深めることができた。 ＊ 質問モデル映像は、デジタル教科書のものを活用する。	
課題をつかむ。		＜質問し合って、くわしく説明できるようになろう＞ ○ どんな質問をしているかな？ ・ 形、あったらいいと思うわけ。 ・ 「何ができますか？」できることも聞いている。 ・ こんな聞き方をすればいいんだね。 ○ 他にはどんな質問が考えられるかな？ ・ 大きさや色も聞きたいな。 ・ 使い方も知りたいな。「どうやって使うの？」 ・ できることを聞く時「たとえば？」も使えるよ。 ○ グループで質問しあって、説明名人にしてあげよう。 ・ 「例えば？」こんな時に使えます。他にも・・・。 ・ 「使い方は？」考えてなかった。もっと考えよう。	
映像から考える。		・ 質問モデル映像を視聴することで、質問によって道具がくわしく伝わってくる実感と、具体的な質問の仕方を知る。	
	グループで質問し合う。	○考えた質問を使ってお互いの道具についてよりくわしく構想を考えられるようにする。	
	ま と め る。	質問し合うと、道具のことがくわしくなったよ。	

わかりやすく伝える力を育むために、三次の発表練習場面で、 ②発表モデル動画を視聴し、良いところをつかむ。(評価観点の共有) →「わかりやすく伝えるためのポイント」(観点)として、「話すはやさ」「声ははっきり」「見せ方」の3つを相互評価の評価観点として共有し、その後の発表練習で改善し合うことができた。 *発表モデル動画は、デジタル教科書のものや教師が撮影したものを活用する。		
課題つかむ	くわかりやすく伝えるためには？>	
む	○ A と B の発表を比べよう。どちらがわかりやすい？ ・ B が上手だよ。わかりやすい！ 理由は、	・ 発表モデル映像 2 本（A わかりにくい、B わかりやすい）を視聴させる。
伝え方を	A	B は、
見つける	声が小さい	声大きく、はっきり。
	速い。	聞きやすい速さ
	顔を隠している	聞く人を見ている。
ペア練習	○見つけたポイントに気をつけて発表練習をしよう。 ・ はっきり聞こえたよ。 ・ もう少しゆっくり話してね。 ・ 聞く人を見ようとがんばったね。	・ 見つけたポイントを相互評価の観点として練習させる。
まとめる	伝えるポイントを見つけたよ。なんだか自信ができてきたよ。 発表本番にむけて練習をしよう。	
③発表練習を撮影して、大型 TV でモニタリングし、発表を改善する。 →伝えたつもりがよく伝わっていなかったことに気づいたり、わかりやすさとわかりにくさを実感できたりする機会となった。 * 撮影はデジタルカメラで行う。		

＜実際の授業の様子＞



①・ 質問モデル映像視聴による学びと、その後のグループ対話の様子



②発表モデル映像視聴による学びと、その後の発表練習の様子

◎発表会本番の様子

